

庁議記録（令和4年2月24日開催分）

《その他事項》

◆公用車運転前後のアルコールチェックの実施について

（総務部）

道路交通法における安全運転管理者選任事業所に対して、令和4年4月1日から自家用自動車運転前後のアルコールチェックが義務化となるため、次のとおり対応をする。

○庁舎の公用車

- ・公用車の使用前及び使用後に、アルコールチェックを実施する。
- ・公用車の鍵は全て宿直室で管理し、免許証による運転者の認証、アルコール検知器（据付型）によるチェックを正常にクリアした場合のみ、取出しが可能とする
- ・検知器は自動的にアルコールチェックの記録を保存する。

○庁舎以外の公用車

- ・4月1日からは所属長等の目視によるチェックを行い、アルコール検知器が準備でき次第、検知器によるチェックを実施する。
- ・所属長等は、確認した項目を所定のデータに記録する。

【庁議での意見】

○チェック項目をつくること。

◆コミュニティ・スクールについて

（教育委員会）

「地域とともにある学校づくり」を目指し、平成29年4月施行地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6に定められたコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）へ順次移行する。

地域、保護者、学校が子どもを応援するコミュニティ・スクールは、市が目指す方向と一致し、子どもたちの「笑顔の“もと”」を育む。

【庁議での意見】

○教員や保護者、地域の方への動機付けができるよう勘案すること。

◆可児市制40周年記念事業プレミアムKマナー事業の進捗について

（企画部）

令和4年3月1日から始まるプレミアムKマナーの購入予約申し込みについて説明するもの。令和2年度のプレミアムKマナーからの主な変更点は次のとおり。

- ・1,000円券に加え、500円券を追加。
- ・公募により市内一部店舗を販売場所として追加

◆定員管理計画（R 5～R 9）の策定について（案）

（市長公室）

市の定員管理計画について、定年延長関連法律の施行状況を勘案、現計画の計画期間を2年延長して運用してきたが、今回、国から引き上げの概要が示されたため、その内容を踏まえて令和5年度から令和9年度までの計画を新たに策定するもの。

従来の計画においては、新規採用の人数は前年度退職者数と同数としていたが、定年年齢が2年ごとに引き上げになることで、2年に一度、定年退職者がいない年度が発生するが、職員の年齢構成等のバランスを勘案し、毎年度、新規職員を採用していくように計画していく。

◆令和4年度可児市職員採用試験の実施について

（市長公室）

令和4年度の職員採用試験について前期・後期に分けて実施する。職種としては、一般事務職、土木技術職、建築技術職、保健師、保育士、福祉支援員とし、それぞれ新卒と社会人採用枠に分けて募集していく。

また、今年度から保健師、保育士、社会支援員を除く職については、一次試験をオンラインによる面接のみとし、より受験しやすいように改善した。